

第3回 ネットワークプランニング (CS・荒井) ネットワークケーブルの製作 @電子機械実験室(612教室)

◆今日の予定

- UTP ケーブルについて
 - － UTP ケーブルの製作 (演習) ⇒612教室に直接集合

■UTP(Unshield Twisted Pair)ケーブル (※1-3)

- 100BaseTX (ファーストイーサ), 10BaseT で使われる UTP ケーブル
- 8本を2本ずつ対にしてより合わせ (ヨリ対線) である。

■UTP のカテゴリ (※1-3)

- カテゴリ 5、エンハンストカテゴリ 5 (現在最も標準的)、カテゴリ 6
- 今回作成する UTP はエンハンストカテゴリ 5 (Cat 5 e)

■ストレートとクロス (※1-3)

- 結線の違いにより、ストレートケーブルとクロスケーブルがある。
- PCとスイッチ・ハブ間はストレート
- PCとルータ間はクロス、ハブとハブ間もクロス
- 今回作成する UTP はストレートケーブル

■RJ-45 コネクタ (※1-3)

- 8端子のモジュラコネクタ

●演習: LAN ケーブルの製作

UTP ケーブル1本を製作

●一人1本; 約1.5m以内 (短くてもよいが20cm以上)

自分で切り、モジュラプラグ2個を持って各自のテーブルへ。

1グループに工具は一つなので順番に (独占しないこと)。

- 裏面の作成手順及び圧着工具取扱説明書を参照してケーブルを作成

- 目視チェック&引っ張りチェック&簡易ケーブルテストでチェック

- テスターでOKならば良いわけではありません! 丁寧に製作して下さい!

- ※各線が先端まで入っているか!? 青い被覆がきちんと止まっているか!?

- 各自でチェック終了後、荒井まで持参→最終テストパスで終了

もし最終テストでパスできなかったら再度挑戦 (作り直し)

※作成したUTPケーブルは是非利用してください。きちんと使えます。
(絶対に捨てていかないでね)

14mm はおよそこの長さです

